

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	35° 47' 33"		
				経度	137° 31' 54"		
崩沢橋 (フリガナ)クズサワバシ		村道第14号線	長野県木曾郡王滝村				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
長野県 王滝村	2017.11.13	崩沢	無	一般道	その他		

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者に記録				点検者	王滝村	点検責任者	森 健一	
点検時に記録				措置後に記録				
部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)		措置後の判定区分	変状の種類	措置及び判定実施年月日
上部構造	主桁	II	腐食	写真1 主桁01				
	横桁							
	床版	IV	板の腐食	写真2 床版01				
下部構造		III	間詰の剥離	写真3 下部工01				
支承部								
その他								

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等) 床版の板材が腐食により脱落等により通行不可 通行止めの措置済	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
IV			

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員	起点側  終点側
1923年	47m	2.10m	

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真に記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(主桁)【判定区分: Ⅱ】	上部構造(床版)【判定区分: Ⅲ】
<p>写真1</p>  <p>主桁01 腐食</p>	<p>写真2</p>  <p>床版01 板の腐食</p>
下部構造【判定区分: Ⅲ】	【判定区分: 】
<p>写真3</p>  <p>下部工01 間詰の剥離</p>	